

第58回全国糖尿病週間 2022年11月13日(日)~11月19日(土)

共催 / 日本糖尿病学会、日本糖尿病協会 後援 / 厚生労働省、日本医師会、日本歯科医師会、日本糖尿病対策推進会議、日本糖尿病財団、NHK



偏見にNo!
糖尿病のある人は、
あなたと同じ社会で活躍できる人です。

近年、糖尿病の治療は飛躍的に向上し、
一病息災を実現する人が増えました。

それでもまだ、
糖尿病への誤解や偏見のために、
就学や就職、結婚、マイホームの夢を絶たれる人がいます。

一緒に考えてみませんか? 糖尿病のこと。



画像はイメージです。

糖尿病には、あなたの正しい理解が必要です。

11月14日 世界糖尿病デー

主催：世界糖尿病デー実行委員会（日本糖尿病学会、日本糖尿病協会）

後援：厚生労働省、スポーツ庁、日本医師会、日本歯科医師会、日本糖尿病対策推進会議、健康保険組合連合会、国民健康保険中央会、日本腎臓学会、日本眼科医会、日本看護協会、日本病態栄養学会、健康・体力づくり事業財団、日本健康運動指導士会、日本糖尿病教育・看護学会、日本総合健診医学会、日本糖尿病財団、日本糖尿病療養指導士認定機構、鈴木万平糖尿病財団、日本内科学会、日本内分泌学会、日本小児科学会、日本眼科学会、日本臨床内科医会、日本肥満学会、日本循環器学会、日本消化器学会、日本高血圧学会、日本糖尿病眼学会、日本糖尿病合併症学会、日本糖尿病・妊娠学会、日本臨床検査医学会、日本糖尿病理学療法学会、日本くすりと糖尿病学会、日本老年医学会、日本サルコペニア・フレイル学会、東京都、東京都医師会、東京都糖尿病対策推進会議、日本栄養士会、日本薬剤師会、日本病院薬剤師会、日本臨床衛生検査技師会、健康日本21推進全国連絡協議会、日本健康会議



アミュプラザ鹿児島 観覧車「アミュラン」(鹿児島市)

プラチナ協賛：

ゴールド協賛：協和キリン株式会社、株式会社三和化学研究所、第一三共株式会社、田辺三菱製薬株式会社、LifeScan Japan株式会社

一般協賛：興和株式会社、帝人ファーマ株式会社、日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社、アークレイ株式会社、キッセイ薬品工業株式会社、テルモ株式会社、アボットジャパン合同会社、株式会社おいしい健康、株式会社コムラ、サラヤ株式会社、サンスター株式会社、株式会社スズケン、積水メディカル株式会社、ティーベック株式会社、株式会社ニチレイフーズ、ニプロ株式会社、日本生命保険相互会社、日本メドトロニック株式会社、PHC株式会社、ロシュDCジャパン株式会社、アストラゼネカ株式会社 (順不同/2022年10月現在)

詳細は公式HPをご覧ください
「世界糖尿病デー」ホームページ
<http://www.wddj.jp>



世界糖尿病デー（11月14日）の由来

1921年に、糖尿病治療に必要なインスリンを発見したフレデリック・バンティング博士（カナダ/1891-1941）の誕生日にちなんで制定されました。

2006年12月20日、国連総会において糖尿病の脅威に関する決議が採択され、(UN Resolution 61/225/United Nation) 世界糖尿病デーは、公式な国連デーとなりました。

ブルーサークル

世界糖尿病デーのキャンペーンには、青い丸をモチーフにした「ブルーサークル」が用いられます。これは、糖尿病に関する国連決議が採択された翌年2007年から使われるシンボルマークです。

国連やどこまでも続く空を表す「ブルー」と、団結を表す「輪」をデザインし、「Unite for Diabetes」（糖尿病との闘いのため団結せよ）というキャッチフレーズとともに、世界中で糖尿病抑制に向けたキャンペーンを推進しています。



世界で6秒に1人の命を奪う糖尿病

- 2021年 世界の成人（20-79歳）糖尿病人口は5億3700万人。
2045年には7億8300万人に増加と予測。そのうち、2人に1人は診断されていない状況です。糖尿病の診断の遅れは合併症発症リスクを高めます。
- 世界の19歳以下の1型糖尿病患者数は、120万人となっています。
- 2021年 世界の糖尿病治療と合併症管理にかかる医療費は成人における医療費の9%を占める9,660億USD（約130兆円）となり、世界経済を圧迫する要因になります。
- 糖尿病がある成人の4人に3人は低・中所得国に住んでいます。

出典：IDF Diabetes Atlas 10th edition 2021

世界の糖尿病人口（2021年/2045年）

出典：IDF Diabetes Atlas 10th Edition 2021

